広報
さめがわ
昭和54年
10月号
No. 310
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



われら世代のよき後継者のために

鮫川村の昭和54年度建設事業のなかで一番大きいのが鮫川小学校舎の改築事業ですが、文部省に要請した国庫負担も認められ、9月8日起工式を行い着工の運びとなりました。

鮫小の現校舎は戦後の木造建築であるため数年前から危険校舎に指定されていましたが、今明年度の2年間で鉄筋構造3階建の近代的な校舎に生れかわります。

今年は全体計画の約半分 1,202平方メートルが建築される予定で、ただいま基礎工事が行われています。

また鮫川幼稚園は館山の南側、巡ケ作地内に新築されることになり、工事は順調に進んでいます。

- ⦿ 10月10日　健康づくり秋季大会
- ⦿ 10月1日～12月31日　共同募金運動
- ⦿ 10月11日～20日　全国防犯運動
- ⦿ 10月14日～20日　行政相談週間
- ⦿ 10月20日　無料行政相談　開発センター

今月の人口

（10月1日現在）

		前月比
人口	5,744	（－9）
男	2,865	（－5）
女	2,879	（－4）
世帯	1,163	（－2）

村政のあゆみ(6)

コミュニティづくりと新農構

村長　石田卯子八

鮫川村は去る七月七日付で、昭和五四年度に新農業構造改善事業の計画を立てる町村に知事から指定されました。

県内の指定村で一村単位の計画を立てるのはわが村だけで、他市町村の場合は何れも集落単位の事業になっております。

既に八月中各大字で説明会を開き、趣旨や内容についてのご理解を頂き、各地域各方部からご意見ご要望などを出して頂いたところであります。

これを集計してみますと、住民皆様のこの事業によせられる関心や期待が非常に大きいものであることがよく理解されます。

殊に今回は各大字行政区が自ら事業主体となって、実施を予定された事業が相当あることが注目されます。

即ち区単位の集落センターや運動広場の建設が望まれていますが新しい時代の要請として、コミュニティづくりの推進を図る上からこの機会に是非実施すべきものと考えられます。

それに加えて長い年月と多くの先人によって築かれた地域共同体であるから、村を支える強い住民組織になっているわけであります

地方の時代といわれる現在、定住圏、第一次生活圏の本体をなすものと考えられます。

従ってこれからの行政区に望まれるものは、役場事務の末端業務だけではなく、住民の意志を代表し、新しい住民参加による地域社会づくりを進めることにあると思うのであります。

そのためには住民の集会の場、心のふれ合いを求める場としての集落センターは、是非必要とする施設といわなければなりません。

集落構造の変化からうすれて行く地域の連帯性を強化し、新しい視点に立つコミュニティづくりの拠点として実現させ、機能させたいものであります。

また経済社会の発展と共に失われて行く人間性、心の交流を高めて行くのに社会体育にまさるものはないといえましょう。

一次生活圏の定住構想のためにもコミュニティスポーツの場として、区の人たちが自分たちの意志と力でつくり上げる広場は、これからの地域社会の発展に多目的の効用を発揮するものと期待するものであります。

考えられます。

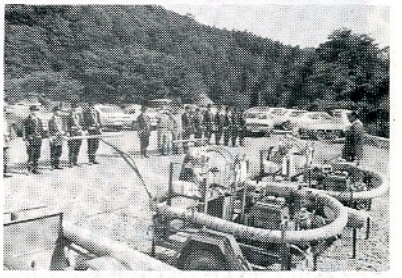
わが村の行政区は地方自治法上の組織ではありませんが、戦時中の部落会とは大きく異なり、町村制の実施される以前の旧村的性格をうけついでいる点に特異性があります。





村の最高年齢者は渡瀬区中山の芳賀タツさん。今年12月で満99歳になられます。至ってお元気で今でも気分のよい日は外に出て草を刈るのがたのしみということです。（写真上）

下は今年90歳になられた藤田リンさん。青生野小学校の近くで商店を経営しておられます。



村では計画的に毎年消防機材設備の整備を進めていますが、今年は最新鋭の小型動力ポンプ２台を購入し、第１分団真坂班、第４分団江竜田班に配置され、このほど山村開発センター前で交付式が行われました。

農繁期の火の用心

農繁期を迎え、忙しい毎日が続き、家を留守にする日が多くなります。

消防署ではこの期間中、特別警戒をおこなっておりますので、火災予防にご協力下さい。

一、家を留守にする時は、火の元の安全を必ず確めること。

二、老人や子供を残して外出しないこと。

三、外出する時は、隣近所にたのむこと。

四、マッチやライターは、子供の手のとどかない所に置くこと。

五、タバコの投げ捨ては、やめること。

六、焚火をする時は、必ず消防署に届けること。

火事と救急は

◎農集電話　〇〇一一九番

◎普通電話　一一九番

棚倉消防署鮫川分署

おめでた

八月

二本田　湯坐　久　父湯坐　正

大　塩　鈴木　匠　父鈴木　香

九月

中　沢　坂本　勝彦　父坂本義男

田　中　国井　美由紀　父国井秋好

西野内　関根　強志　父関根義明

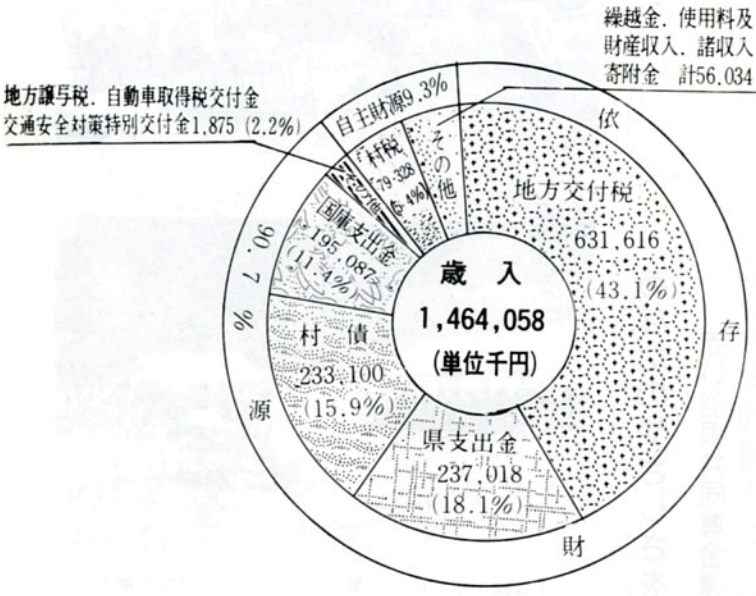
戸　倉　関根　孝幸　父関根徳次

楢久保　吉田　早苗　父吉田初男

共同募金運動　10月１日～12月31日

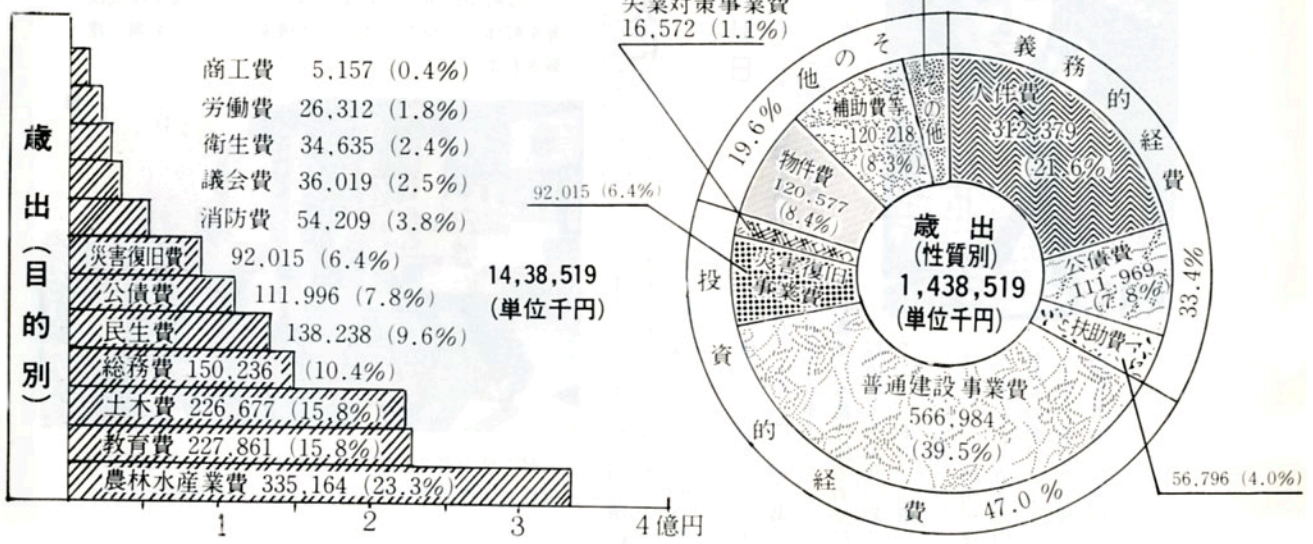
昭和53年度決算・一般会計 14億3,851万円

昭和五三年度鮫川村の一般会計決算は、九月の定例村議会で認定されましたが、そのあらましは次のとおりです。



歳入 1,464,058,209円
歳出 1,438,518,290円
歳入歳出差引残額
25,539,919円

（昭和54年度一般会計
歳入に繰り越し）



無料行政相談所開設

10月20日　山村開発センター

行政相談は、みなさんが役所の仕事について苦情や要望をお持ちのときに、その解決や実現を図るお手伝いをするため行われます。

▽相談内容△
役所・公団・公社などの仕事についてお困りになっていること納得がいかないこと要望したいことなどがありましたらお気軽にお申し出下さい。

なお、行政相談員は、いつでも自宅で親切に相談に応じますからお気軽にご相談下さい。

●行政相談委員
氏名　緑川　操
住所　大字赤坂西野字仁田（電話七二二一）

あなたの声を広報に
お気軽に投稿を！

広報についてのご意見ご要望、原稿などがありましたらお寄せ下さい。

▽投稿方法△
原稿用紙（なければ何用紙でも結構です。）に住所・氏名・年齢職業を記入の上、村役場総務課「広報さめがわ」係まで直接または郵送で毎月、月末までにお送り下さい。お待ちしています。

村県民税第３期．国民健康保険税第５期．国民年金保険料第３期　納期限10月25日

教育委員長に高坂尹さん
新しい教育委員に芳賀洋郎さん

前教育委員前田弘さんが九月三〇日で任期満了となり、九月の定例村議会の同意を得て新しい教育委員に芳賀洋郎さんが選ばれました。

なお、一〇月一日に教育委員会が開催され互選の結果、高坂尹委員が委員長に選ばれました。

委員長　高坂　尹
委員長職務代理者
　生田目幸次郎
委　員　船木　操
委　員　芳賀洋郎
教育長　湯座弥重郎





上は鮫川小学校舎建築工事の起工式で力強く鍬入れを行う村長。
下は鮫川幼稚園舎新築工事の起工式。鮫小は現校舎を解体して現在位置に、幼稚園は館山の南側に建築されます。

あなたのやさしさを隣人に
赤い羽根共同募金運動
10月1日～12月31日

今年も一〇月一日から、赤い羽根の「共同募金運動」が始まりました。

この運動は、お互いの助け合い精神によって、わたしたちの手で、めぐまれない人たちの生活の向上をはかるなどの福祉活動に必要な資金を集めるものです。

この運動のシンボルである赤い羽根は、困ったときはお互いに助け合いながら、住みよい地域社会をつくろうというボランティアの心を表わしたものですが、古くはあのロビンフッドの〝正義と勇気〟のしるしとして帽子につけたといわれています。



昨年は、全国で約一四三億円の募金が集まり、生活に困っている人や社会福祉施設などに配分されました。

一四三億円といいますと、国民一人当りにして一四二円の募金をしたことになります。

共同募金の運動母体である社会福祉法人中央共同募金会では、いまの一〇倍、約一、〇〇〇億円（国民一人当たり一、〇〇〇円）達成をめざして、皆さんのご協力をお願いします。

今年もあなたの胸に〝正義と勇気〟の赤い羽根を――



村の戦没者241柱の英霊をまつる戦没者追悼式と遺族会主催の慰霊祭が9月22日、山村開発センターでしめやかに行われました。

全国防犯運動
10月11日～20日

秋の農繁期、行楽シーズンは、一方で空き巣ねらいの横行する季節でもあります。

農作業、スポーツ大会、旅行などに出かけたそのスキに空き巣に入られることがあります。

一〇月一一日から二〇日までの一〇日間、全国いっせいに防犯運動が行われます。

家をあけるときは戸締りをしてカギをかけて出かけましょう。

また、自動車にも必ずカギをかけましょう。

年末のし尿汲取りは早めに申し込みを！

各家庭で、し尿汲取りを申し込まれる時は、早めに連絡して下さい。申し込みが多くすぐ汲取りができないことがあるのでご注意下さい。

特に年末は申し込みが殺到しますので、早めに申し込んで汲取りを済ませておくのが無難でしょう。

し尿汲取りは、村内でバキュームカーが通行可能の所は汲取りをしますが、塙町～中野区路線からはずれたところでは、お隣さんと一緒にまとまって申し込まれた方が早く汲取りができます。

（住民課）

無料行政相談　10月20日　開発センター

活躍目ざましい鮫中駅伝部

長久保浩寿君優勝

猪苗代湖畔マラソン（中学校の部）
母畑湖畔ロードレース（中学生男子）
笹島君は2位に健闘

第一回猪苗代湖畔マラソン大会は去る九月一六日猪苗代湖畔で行われました。

本村からは第七部（中学校の部・五キロ）に鮫中駅伝部員一六名が参加しました。この中で長久保浩寿君が一六分一五秒で優勝。笹島次雄君が二位、鈴木正幸君が六位にそれぞれ入賞しました。

また、九月三〇日には県南陸上競技会、県南中体連、石川町教委主催による第二回母畑湖畔ロードレースが行われ、中学生男子の部（五キロ）に鮫中駅伝部員一〇名が参加しました。この結果、長久保浩寿君が一七分一一秒でまたも優勝。笹島次雄君が二位、鈴木正幸君が五位にそれぞれ入賞しました。

鮫中駅伝部は、この外九月二七日に塙町で行われた第二二回東白川駅伝競走大会に参加し、鮫中Aチームが一〇連勝をはたし、一〇月二六日に郡山市で開かれる県大会に東白川代表として出場することになりました。

鮫中駅伝部 郡大会で10連勝



猪苗代湖畔マラソン大会の入賞トロフィーを前に……
鮫中駅伝部と柴田先生

ジョッギングをしよう
体力づくり運動月間

「歩く」「走る」―だれでも知っている基本運動が、最近、改めて見直されています。単なる流行としてではなく〝健康・体力づくりの最良の妙薬〟としてです。

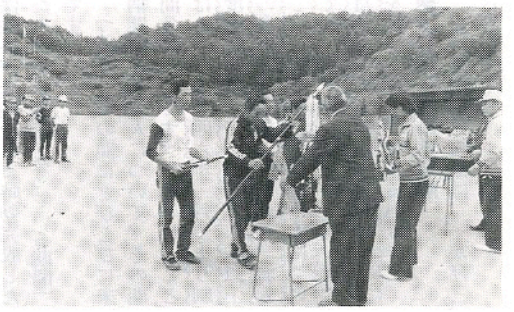
ジョッギングとは、もともと「そっと押す」とか「ゆっくり進む」という意味ですが、体力づくりの上では「全身の力をぬいて、ゆっくりと走ること」とされています。そのスピードは、おしゃべりしながら走る程度で、スピードやタイムを競うものではありません。あくまでマイペースで、あせらず、ゆっくり――これが基本です。

一〇月は「体力づくり運動強調月間」で、今年のテーマは〝歩け走ろう〟です。

この機会に皆さんもジョッギングを始めてみませんか。

ジョッギングのフォーム





体育協会主催の青年ソフトボール大会は、9月23日村民運動場で開かれ、9チームが参加して熱戦を展開しました。

優勝は西野チーム。準優勝西山Bチームでした。



父兄も総出のにぎやかな鮫川保育所の運動会風景です。

交通事故防止コンクール実施中　7月1日～12月31日

体力づくり月間　10月1日～31日



今年の敬老会は９月15日山村開発センターで開かれ、70歳以上の高齢者494名が招待されました。

80歳になられた高齢者、88歳米寿の高齢者には特に記念品が贈られ、西山小学校児童の唱歌と劇、鮫川中学校生徒の合唱に次いで民謡日本一に合格した須賀川市橋本千代子さん一行の民謡と舞踊でたのしい一日をすごされました。

この日村内各大字にバスが運行され、婦人会役員の奉仕で高齢者の送迎が行われて喜ばれました。

時効にかかっている人は お早く申し出を

農業者年金

昭和五三年の法改正によって、過去の時効完成した保険料の期間について、救済される措置があります。

しかし、この特例は今年の一二月までなので早目に申し込んで下さい。

納めることのできる人は

この特例措置で納めることができるのは、次のような人です。

①現に加入している当然加入者と任意加入者

②かつて、当然加入者または任意加入者として加入していたが、その後六〇歳に達したり、経営移譲をして資格を喪失した人

③五一年六月三〇日以前の期間について当然加入資格（大正五年一月二日以降生れで経営面積五〇アール以上の経営主）がありながら、いままで加入の手続をとっていなかった人。つまり全然加入していなかった人でも、四六年から当然加入資格をもっていた人であれば、これから加入手続をとって特例措置で保険料が納められます。

納められる過去の期間

特例納付で納めることができるのは、「四六年一月一日から五一年六月三〇日までの間の本人の被保険者期間（加入期間）のうち、保険料が未納のまま時効完成したため納められなくなっている期間」です。

つまり、この間にとびとびに未納期間がある人について、その期間分についてすべて救われることはもちろん、四六年一月つまり制度発足当時すでに五〇アール以上の農業経営主でありながら、加入しないまま現在に至った人については、四六年一月分から五一年六月分までの五年六か月分のすべてを納めることができるわけです。

納める額と納める期限

この特例納付の額は、一か月三、六〇〇円です。

これを納めようとする人は、五四年一二月三一日までに、農協の窓口に申し出て納めなければなりません。

詳しくは農協、農業委員会におたずね下さい。



鮫川保育所では子供さんたちに自然に親しみ収獲のよろこびを味わって貰うため、さつまいもの試作を行っていますが、今年もたのしい薯堀りが秋晴れの下で行われました。

お祝い電報のご案内

◎受　付

1　お客様が希望する配達日の**10日前から予約受付**をします。
2　ご希望の配達日と午前又は午後配達の指定ができます。
　午前の配達は10時頃、午後の配達は２時頃です。
　（受付当日の電報は、午前又は午後配達の指定はできません）

◎料金の割引

予約受付のお祝い電報は、指定する**配達日の３日前まで**にお打ちになりますと、１通ごとに**150円の割引き**となります。

（郡山電報電話局）